



# 「50周年の誓い 人をつなぐ 時代をつなぐ ロータリーで人生に潤いを」 山形南ロータリークラブ会報

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



## ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT2800

RI会長：シェカール・メータ 2800地区ガバナー：矢口 信哉 ガバナー補佐：布施 富将  
会長：中村 篤 幹事：河井 直天 会報・史料委員会 委員長：熊谷 一幸  
委員：金田 亮一 佐々木健一 鈴木 宏之 堀 優一 片岡 佳彦 山田 雅人

## 第2332回例会

2021-11/30(火) 天気(晴)

□例会場：ホテルキャッスル  
□点 鐘：PM12:30 中村 篤 会長

□司会進行(SAA)：谷口 義洋 君  
□ロータリーソング：「我等の生業」

### 会長挨拶



皆さん、こんにちは。はじめに、ゲストのご紹介をさせていただきます。本日、卓話をいただきます、クローバーの会@やまがたの代表 樋口愛子様でございます。どうぞ、よろしくお願ひ致します。

今日は、子ども食堂を運営されている樋口様をお迎えしておりますので、「最近の小学生」についてお話をしたいと思います。ロータリーの中で、我々の職業のことを「生業」と言いますが、2021年最新版の「小学生が将来になりたい職業」の調査結果がでておりました。小学生男の子のベスト5は、1位が警察官、2位がスポーツ選手、3位が消防・レスキュー隊、4位が運転士・運転手、5位がテレビアニメのキャラクターです。小学生女の子のベスト5は、1位がケーキ店・パン店さん、2位が歌手・モデル、3位が看護師、4位がお花屋さん、5位がアイスクリーム屋さんでした。ちなみに、昨今話題のユーチューバーは男の子の8

位で、お医者さん、医師は男女とも7位でありました。また最近の小学生の子どもたちは、本当にしっかりしていて大人がドキッとする時があります。以前、テレビでレポーターが小学5年生ぐらいの女の子に「将来、何になりたいですか?」という質問をしたところ、「夜勤のない看護師さん」と答えていたことが大変印象に残っています。大人以上に現実を直視しているようです。

さて、恒例の「シリーズあの年プレイバック」は、昭和58年(1983年)です。この年の5つのトピックスをご紹介します。

1. 東京ディズニーランドが開園
2. NHK連続テレビ小説「おしん」が4月から放送開始
3. 任天堂ファミリーコンピュータ(ファミコン)を発売
4. 金鳥の防虫剤「ゴン」、花王の入浴剤「バブ」が大ヒット
5. 義理で贈るバレンタインチョコレート「義理チョコ」がはじまる

当クラブ関係では、高梨徹也 会員の父でパスト会長の高梨英吉会員が入会をされました。

### 幹事報告 中村 篤 会長

1. 本日をもって、7月から幹事をお勤めいただいております河井直天会員が退会になります。
2. クリスマス家族例会のご案内をお送りさせていただきました。12月21日(火)今年最後の例会となります。ご家族ふるってのご参加をお待ち申し上げます。
3. 本日の例会終了後、臨時理事会を開催しますので理事の方は会場にお残りください。

### 委員会報告 ロータリー情報小委員会 菊池 賀治 君

11月24日(水)、ファイヤーサイドミーティングを紅花樓で開催いたしました。会員22名が参加され、入会3年未満の会員の

方から自己紹介を、パスト会長の皆さんからはロータリーについての色々なお話を賜り、大変有意義なミーティングでした。

### ニコニコBOX 佐々木啓亮 君

- 佐藤 直人君 樋口様卓話宜しくお願ひいたします。  
本間 安信君 ファイヤーサイドミーティングありがとうございました。  
中村 篤君 樋口様卓話楽しみにしております。  
奥村 健二君 先々週、卓話で「コーヒーの話」ありがとうございました。  
浅野 裕幸君 11月22日管理運営委員会ありがとうございました。  
河井 直天君 11月で退会させていただくことになりました。ありがとうございました。

例会場/ホテルキャッスル 例会日/毎週火曜日 12:30~13:30

事務所/山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 社務所ビル2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200

山形市内 例会日案内

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
山形西 山形イブニング	山形中央	山形	山形北	山形東



# 「子ども食堂について」

クローバーの会@山形 代表  
樋口 愛子氏

## 子ども食堂って？

子どもが一人でも安心して来られる  
**無料・低額の食堂**

- 山形県内の子ども食堂の数=45ヵ所(2021.4)
- 2018年から3年で約2倍に増加

### 『子供の貧困対策推進法』(2013年)

子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、貧困の状況にある子どもが健やかに育成される環境を整備するとともに、教育の機会均等を図るため、子どもの貧困対策を総合的に推進することを目的とするもの。

## 日本の子どもの貧困について

- 生活保護以下の収入で暮らす子育て世代  
=過去20年で倍増(山形大学 戸室健作教授の研究より)
- 「日本は仕事をしても貧困率が下がらない唯一の国」  
(14年5月 キャロライン・ケネディ元駐日米大使のスピーチより)
- 日本は母親の就職率が世界的に高いが、  
貧困率は50.8%の33カ国中ワースト1位  
(14年版 「世界の一人親家庭の相対的貧困率」より)

### シングルマザーの低賃金

**男女格差 正規・非正規格差** が重なった結果

## 日本の子どもの貧困について

- 母子家庭の就職率割合は93.8%
- その年間の就労収入は100~200万の世帯が42.2%(H年)
- コロナ禍で山形県内のひとり親の約40%で収入が減少
- 74%の世帯で支出が増 ※食費93.7%、衛生用品70.1%(R2.07)

2020年4~12月 557世帯(1585名) ※うち郵送179件  
2021年1~10月 824世帯(2413名) ※うち郵送350件

### フードパントリー アンケートより① (クローバーの会調べ)

#### 【嬉しかったもの、助かったもの】

- ・お米 ←ダントツ1位!
- ・そば、うどん、パスタ
- ・野菜
- ・果物
- ・ミルク
- ・缶詰
- ・パン
- ・卵
- ・マスク、生理用品
- ・炊き込みご飯の素
- ・時短できる鍋スープやパスタソース
- ・弁当のおかずになるもの
- ・お菓子
- ・月齢に合ったベビーフード
- ・トイレットペーパー
- ・海苔

#### 【コロナ禍で困ったこと】

- 人の関りが制限され孤立感が高まった。
- 自分がコロナに感染したら子どもがどうなるかと思うと買い物に行くだけでも不安が大きくなり、あまり外出できなくなった。
- 子どもの体調不良の時に預ける人がいないため、仕事をどうしても休まねばならない。(コロナ禍で、これまでのように解熱後すぐ登校できない、せきや嘔吐だけでも登校させられなくなったから。)
- 収入が不安定になり先が見えなくなったこと。前の収入に覆れるの不安。
- 給与が減ったため食費を切詰めるしかなかった
- コロナで収入は減るが支出が増える…悪循環な生活に困った。
- 学校が休みにもかかわらず、学費を支払わなければならない、毎月数字がぐるぐる頭の中で回っていた
- 買い物は家族でダメと言われても、シングルで頼れる人がいないので、子ども連れて買い物に行くしかないが、周囲からの理解のない視線が怖かった。
- 学校内や職場からコロナ感染者が出た場合の収入面や、ワクチンの副反応で家事ができなくなったりと、日常生活に支障が出た場合の不安が大きい。
- 子どもが県外の学校に通っているため、帰省時のPCR検査料全負担がとても大きい。帰省時は家族も様子を見るための仕事を休まなければならず、収入が減って生活が苦しい。

### フードパントリー アンケートより② (クローバーの会調べ)

#### 【その他】

- ★お金がなくなってきた生活も苦しかったので、とても助かりました。
- ★手書きのメッセージが毎回入っているのがとても嬉しかった。
- ★「死」の言葉しか頭をよぎらなかつたけど…皆さんにいっぱい感謝しています。
- ★正直これからは、生きていくのも嫌になり、変なことを考え、行動に移そうと思ったこともありましたが、こんな私達のために協力して下さる方もいると知ったので、全力で頑張ろうと思いました。
- ★地元元の社協からも食料をいただいておりますが、本当に必要なものがもらえなかつたので、こちらのフードパントリーはありがたかった。
- ★生活の不安が高まる中で、遠く離れたところで支えていただけただけで心が救われました。
- ★生活に先が見えなく途方に暮れているとき、みなさんの善意に「1人じゃない!」と思いたくさせてもらいました。元気をいただいたおかげで、今日まで生きてくることが出来ました。
- ★スタッフのみなさんの笑顔や声かけに励まされています。
- ★カレンダーにフードパントリーの印をつけて、日にちが経つと「もうすぐおいしいものがもらえる日だね!」と子どもたちが楽しみにしています。親子の会話も増えました。
- ★助けていただけて浮いたお金でフルーツを買ったりしています。果物は値段が高いので、たまに買えるようになってありがたいです。いつか恩返しできる立場になった時に忘れないうように、毎回写真を撮っています。
- ★子どもたちが大きくなったらクローバーの会の人になりたいと言っています。
- ★誰に助けを求めていいかわからないときにフェイスブックで知り、勇気をだして問い合わせました。その時の対応が温かく、今では顔を合わせるだけで心がホッとします。助けてもらうばかりで申し訳ありません。
- ★食べ物もちろんありがたかったですが、生きる力を支えていただきました。精神的な支援に感謝します。
- ★食事がちゃんと摂れるようになったことで心も安定するのだからと実感しました。
- ★フードパントリーに行ったとき、色々とお声がけいただいたり本当にうれしく思います。

単に食糧を渡す活動ではない、エンパワーメントである。数回の低い食糧支援を入り口として、本来のニーズを発見し、支援リソースにつなぎながら、自立のためのヘルプスキルの獲得に伴走していくこと。

## ○本日出席・前回修正出席

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日	54名		29名	
前回修正				

※本日の結果は2週間後に報告  
※修正は2週間前の結果報告  
出席会員数÷算出会員数=出席率  
算出会員数とは? 出席義務会員+メイク免除会員の出席者  
出席会員数とは? 出席義務会員の出席者+メイク免除会員の出席者+メイク会員

## ◇12月の記念日◇

- 会員誕生日 伊藤 健二君・大久保章宏君・堀 優一君  
菊川 明君
- 結婚記念日 鈴木 宏之君・金子 靖二君
- 企業創立記念日 堀 優一君・金森 正耕君・浅野 裕幸君